

特集 | 知ってるつもりの基本から /

断熱化・気密化 の役割を知る

住まいるニュースでは、暮らしに役立つ話題をご紹介します!
今回は、住まいの断熱化と気密化の役割をご紹介します。



住まいの断熱と気密の性能をしっかりと確保することは、今や一年中快適に過ごすためには欠かせない条件といえます。しかし、何のための断熱化・気密化なのか、よくわからないという方も多いのではないのでしょうか。今回は「FPの家」をはじめとする、高断熱・高気密住宅の意義を改めて取り上げます。

きな意義があり、屋内の熱を逃がさず家全体を暖かく保つことで、身体への負荷が少ない住環境をつくることのできるのです。他にも、断熱化・気密化には健康改善に多くの利点が報告されています(「納得ノート」参照)。

分ける間仕切を減らしたり、開放的な吹抜を設けるなど、より自由度の高い平面計画を立てることも可能です。

●「ヒートショック」を未然に防ぎ、高齢者も安心の暮らしを
ヒートショックとは、暖かい浴室から寒い廊下に出たときなど、急激な温度変化によって身体に起こる影響のこと。心臓に負荷がかかり、心筋梗塞や脳血管障害など、命に関わる事故に至ることも少なくありません。特に高齢者はリスクが高く、家の中で亡くなる原因の1/4を占めると言われています。大切な家族をヒートショックから守るためには、家の中の温度差を極力減らし、均一化を図ること。ここに高断熱・高気密住宅の大

●冬も夏も快適に過ごせて、光熱費も抑えられるメリット
冬は屋内の暖かさを保ち、夏は暑さをシャットアウトできるのが高断熱・高気密住宅の特徴。寒い季節は、一時的に暖房を行って家全体が暖まってしまえば、まさに「暖房いらず」の家であると言えます。また、高断熱・高気密住宅のメリットとして見逃せないのが「光熱費」。エネルギー消費を少なく抑えられるため、家計にもやさしく、環境にも負荷が少ないのがポイント。コストの心配をすることも少なく済みます。家全体の温度差や熱損失が少なくなることで住宅のプランニングもしやすくなり、部屋を

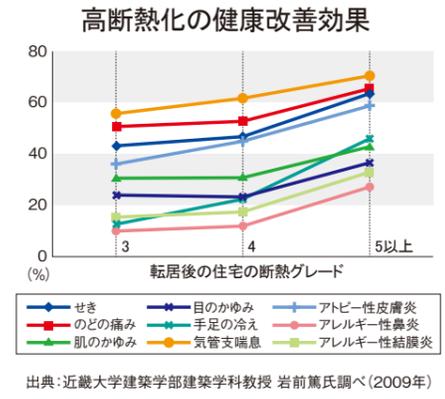
●住宅の耐久性を向上させ、長持ちする住まいに
住宅の寿命に大きく影響するのが結露。カビやダニの原因にもなり、住宅の性能を損なうことにもなりかねません。高断熱・高気密住宅では屋内温度・湿度の均一化で結露を予防し、耐久性の向上が期待できます。加えて健康改善が医療費の削減を期待できること、光熱費が抑制できることと合わせて、長く住めることで当初のコストは十分回収できると言えるでしょう。「FPの家」では、断熱材に特に高性能な独自のウレタンパネルを使用。また、気密の測定を行い、性能を確かめた上で引き渡しを行っています。以上のようなメリットを理解し、より快適な住まいづくりを検討してみたいはいかがでしょうか。

なるほど!

納得ノート

第26回
高断熱・高気密住宅の健康改善効果

右のグラフは2002年～2008年の間に戸建住宅を取得した2万人を対象に行った、引越前前後での健康改善状況のアンケート結果です。断熱性能の優れた住宅に移った世帯ほど、様々な症状に対して改善が見られたことを示しています。命に関わるヒートショックを未然に防ぐだけでなく、屋内環境の安定が身体への負荷を軽減し、健康的な生活につながっていることがわかります。



第26回 屋根

住宅における屋根の役割は、何よりも雨を防ぐこと。木造住宅の大敵である水分や湿気をしっかりと防ぎ、ダメージを減らすことで寿命が長持ちします。軒や庇も同じように、雨や汚れが直接家に当たるのを避けるためのもの。これらの適切な組み合わせで、住空間が守られているのです。現在では様々な形が可能になりましたが、屋根はその重要な役割から、雨や雪の多い地域は急勾配、風の強い地域は寄せ棟といったように、各地の気候に合うように発達してきました。大切な屋根の施工はデザインや予算だけで安易に考えず、信頼のある業者を選びたいものです。

「FPの家」の屋根には多く「FP遮断パネル」が使われており、雨風を防ぐことに加え、冬は暖かく夏は涼しい構造。屋根そのものに遮断と断熱効果を持たせることで小屋裏が不要になり、屋根裏の空間を無駄にせず、ロフトや吹抜として活用することもできます。

我が家のお悩み診断! Dr. 住まいる

今月のご相談 カーペットを上手にお手入れするには?

Q. カーペットの湿気や汚れが気になります。普段から、上手にお手入れをしながら使う方法はないのでしょうか?

A. カーペットを快適に長く使うには、敷いてある部屋の換気をこまめに行い、風通しを良くすることが第一です。また、掃除機をかける前にナイロン製のタワシでブラッシングしておく、ホコリが取れやすくなります。掃除機は、毛並みとは逆目にかけてと効果的。干すときはよく乾くように表を向けて、退色を防ぐために日かげに置くと安心です。

聞いて納得! アイデア暮らし 第26回

今月のアイデア セーターの縮みを元に戻す方法

せっかく買ったのに、洗濯で縮んでしまったお気に入りのセーター。元に戻すには、セーターを裏返して全体に霧吹きをかけ、縮んだ部分を優しく引っ張りながらアイロンをかけると、形が戻ってきます。また、効果的なのがヘアトリートメント。少量をよく溶かして40℃のお湯で手もみでほぐし、絞って水分を除いてから優しく伸ばしていくと、元の大きさに戻すことができますよ。

おうちで気軽に始めよう! 住まいる風水

第26回 大掃除と不要品の処分

大掃除は一年でたった厄を払う、風水における大切な儀式のひとつ。家の中に捨てられないものがたまる、運気を下げるマイナスのエネルギーも一緒にたまってしまいます。来年の運氣アップのために、思い切って不要なものを処分しましょう。

長い間使用していない服や雑貨、もう付き合いのない友人との記念のものなどは、処分することで気持ちの整理が付き、過去の出来事にとらわれずに済むという効果があります。

大掃除の際は晴天の日を選んで、窓を開けると同時に、押し入れやクローゼットも開けて、たまった気を外へ出しましょう。水回りの掃除は不浄なエネルギーを追い出す意味があるため重点的に、特にトイレから掃除を始めるのが吉。マットやスリッパなどにも悪い気が残っているので、洗濯や買い替えが望ましいでしょう。また、水拭きをする際には、バケツの水にひとつまみの塩を入れて拭いていくと、運氣アップが期待できますよ。